

100年の技術と信頼を明日へ



# 2024年度第1四半期 決算説明会

2024年8月5日

広栄化学株式会社  
代表取締役社長 西本 麗

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



◆ 1 .会社概要	.....	2
◆ 2 .2024年度第1四半期決算概要	.....	7
◆ 3 .2024年度業績見通し	.....	13
◆ 4 .新中期経営計画	.....	19

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



◆ 1.会社概要	.....	2
2.2024年度第1四半期決算概要	.....	7
3.2024年度業績見通し	.....	13
4.新中期経営計画	.....	19

# 1. 会社概要

## (1) 会社概要

①設立 1917年6月17日

②資本金 2,343百万円

③社員数 420名※ (2024年3月末)

### ④拠点

東京本社：  
東京都中央区日本橋小網町1番8号

千葉事業所：  
千葉県袖ヶ浦市北袖25番地

ベルギー事務所：  
駐在員（住友化学ヨーロッパ出向）

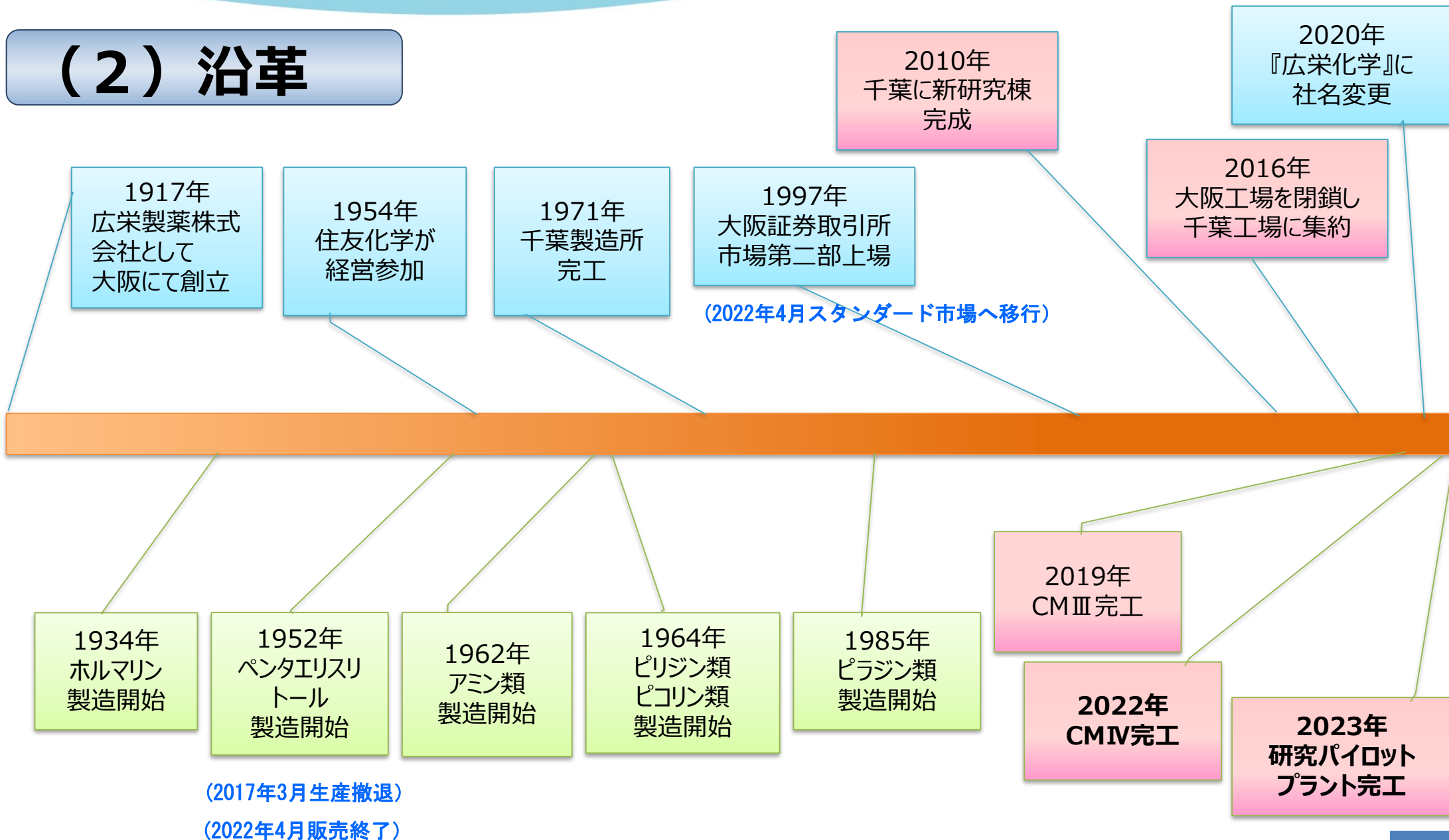
子会社（KGS株式会社）：  
千葉県袖ヶ浦市北袖25番地

※嘱託含む  
(派遣社員は含めない)



# 1. 会社概要

## (2) 沿革



# 1. 会社概要

## (3) 事業内容 ① 基盤製品

広栄化学は、含窒素化合物のパイオニアです

### ピリジン類

#### 主な用途

医薬原料・農薬原料  
電材関連・溶剤等

国内唯一の合成  
ピリジンメーカー



### ピラジン類

#### 主な用途

結核薬ピラジナミド

ピラジナミド原料CPZは、  
世界シェアNo.1



### ホルマリン

#### 主な用途

接着剤・塗料・樹脂・酸  
化防止剤等

### アミン類

#### 主な用途

界面活性剤・樹脂  
塗料・潤滑油  
ゴム薬・  
CO<sub>2</sub>吸収材等

数十種類の特殊アミン製造  
少量多品種対応



# 1. 会社概要

## (3) 事業内容 ② カスタム合成製品

### 医農薬中間体

培ってきた含窒素化合物の合成技術を生かし、  
独自工業化プロセスを開発

国内外多数の製薬会社に  
医薬中間体を供給

### 有機金属触媒

ポリオレフィン用重合触媒  
であるメタロセン触媒に代表される  
有機金属触媒を製造

有機合成技術と禁水・禁酸素  
条件を組み合わせ  
プロセスを構築

### その他受託製品

電子材料関連製品等

## (3) 事業内容 ③ 機能性製品

### イオン液体

#### 主な用途

帯電防止剤・電解液  
溶媒等



### ウレタン関連製品

URECKO®  
KONPUS®

カスタム合成製品・機能性製品は、主にマルチプラント（CMI、CMIⅡ、CMIⅢ）で生産  
2022年10月に、新たなマルチプラント4系列目（CMIⅣ）が稼働。

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要	.....	2
◆ 2 .2024年度第1四半期決算概要	.....	7
3 .2024年度業績見通し	.....	13
4 .新中期経営計画	.....	19



## 2. 2024年度第1四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



### (1) 第1四半期決算ハイライト

(単位：百万円)

	2024年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減 (前年同期比)
売上高	3,979	3,669	309
営業利益	246	276	△30
経常利益	260	254	5
四半期純利益	162	163	△1
1株当たり利益	33.26円	33.52円	△0.26円

## 2. 2024年度第1四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



### (2) 売上高 … 製品グループ別【前年同期比】

(単位：百万円)

	2024年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減	増減の主な内訳
医農薬化学品	1,901	1,977	△76	腎疾患薬等関連 (↓) 農薬関連 (↑)
機能性化学品	1,419	1,281	137	電子材料関連 (↑) 触媒関連 (↑)
その他	658	410	248	カーボンニュートラル関連 (↑) 樹脂用添加剤 (↑)
合計	3,979	3,669	309	(売価差+149、数量差+160)

## 2. 2024年度第1四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



### (3) 売上高 … 輸出地域別【前年同期比】

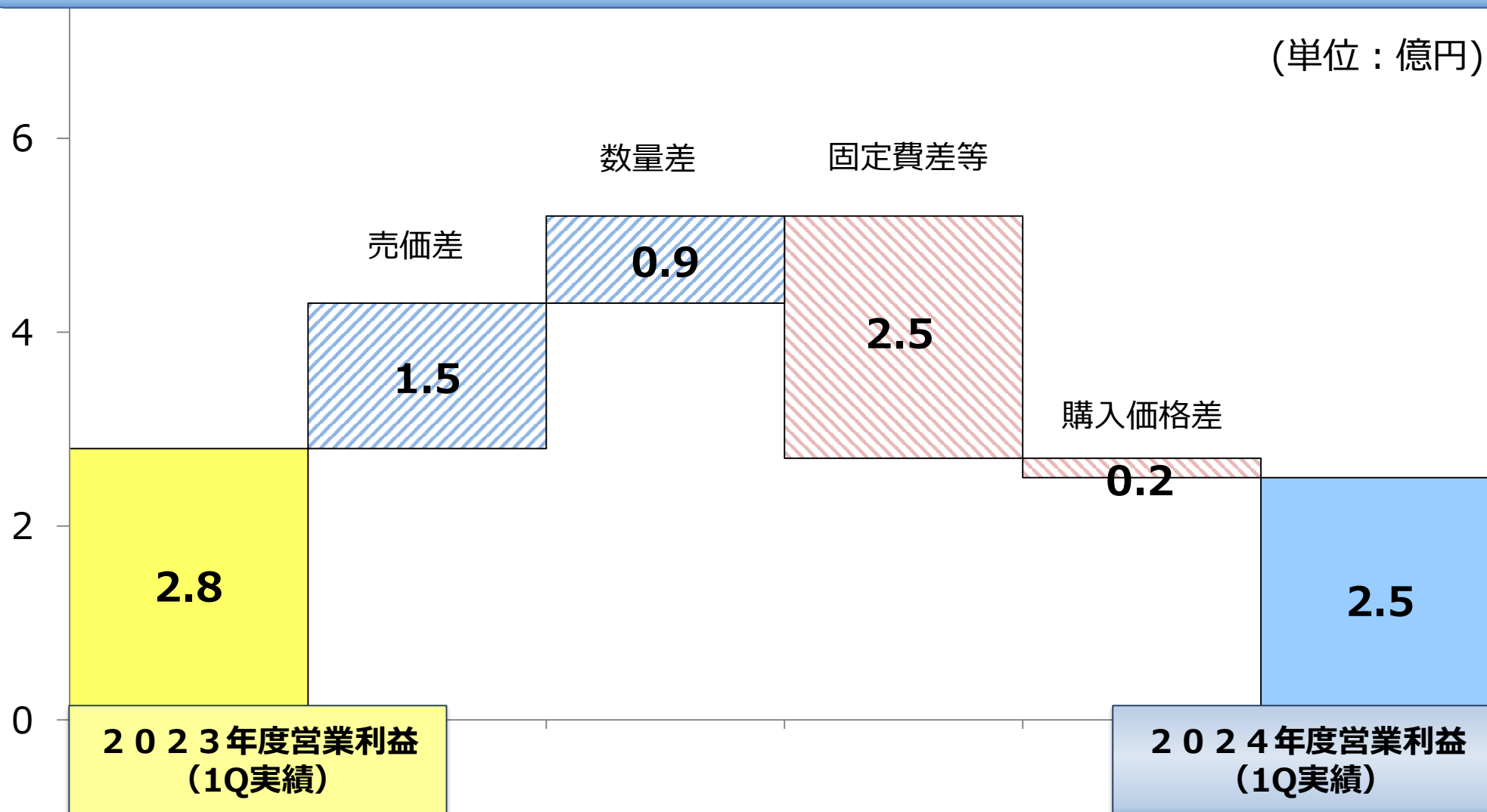
(単位：百万円)

	2024年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減	増減の主な内訳
アジア	959	1,148	△189	農薬関連 (↓)
北米	859	51	807	農薬関連 (↑)
欧州	278	1,001	△722	腎疾患薬等関連 (↓)
その他	0	0	0	
輸出合計	2,097	2,201	△104	(円安によるプラス影響+78)
為替レート (円/米ドル)	(156.50)	(138.14)	(18.36)	
輸出売上比率	52.7%	60.0%	△4.7%	

# 2. 2024年度第1四半期決算概要

## (4) 営業利益分析【前年同期比】

(単位：億円)



## 2. 2024年度第1四半期決算概要

100年の技術と信頼を明日へ



### (5) 貸借対照表

(単位：億円)

借方科目	(2024年3月末)	(2024年6月末)	増減	貸方科目	(2024年3月末)	(2024年6月末)	増減
[資産の部]	393.0	384.8	△8.2	[負債の部]	174.8	167.4	△7.4
流動資産	149.3	148.2	△1.1	流動負債	94.9	88.3	△6.6
固定資産	243.7	236.6	△7.1	固定負債	79.9	79.1	△0.8
				[純資産の部]	218.2	217.4	△0.8
合計	393.0	384.8	△8.2	合計	393.0	384.8	△8.2

#### ● 主な増減要因（資産）

売掛金	△ 14.6 億円
棚卸資産	+ 13.6 億円
有形固定資産	△ 6.9 億円

#### ● 主な増減要因（負債）

借入金	△ 12.3 億円
買掛金	+ 5.0 億円

# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要	.....	2
2 .2024年度第1四半期決算概要	.....	7
◆ 3 .2024年度業績見通し	.....	13
4 .新中期経営計画	.....	19

# 3. 2024年度業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



## (1) 2024年度業績進捗状況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
第1四半期実績	3,979	246	260	162
上期公表 (5/14)	9,300	400	370	230
進捗率 (対上期公表値)	42.8%	61.5%	70.3%	70.7%
年間公表 (5/14)	21,500	1,000	950	650
進捗率 (対年間公表値)	18.5%	24.6%	27.4%	25.0%

# 3. 2024年度業績見通し

## (2) 製品グループ別売上高進捗状況

(単位：億円)

	2024年度 1Q実績	2024年度 年間公表	進捗率 (%)	主な製品の進捗状況
医農薬化学品	19.0	88.8	21.4%	農薬原料 腎疾患薬等関連 (堅調) (2Q出荷予定)
機能性化学品	14.2	103.0	13.8%	光学材料関連 (下期拡販想定) 触媒関連 (下期回復想定) イオン液体 (下期回復想定)
その他	6.6	23.2	28.4%	カーボンニュートラル関連 (堅調)
合計	39.8	215.0	18.5%	



## (3) 事業環境

### ● 事業環境

		前期	→	当期以降
・医薬関連	需要：堅調	(-)	→	(-)
・農薬関連	需要：底入れ	(-)	→	(↑)
・触媒関連	需要：低迷	(↓)	→	(-)
・電材関連	需要：低迷	(↓)	→	(-)

→ 触媒、電材関連は2024年度下期回復を想定するが需要動向は要watch

### ● 取組み

- ・新規用途開拓
- ・新製品開発
- ・厳選投資

→ 2024年度目標達成へ努力

# 3. 2024年度業績見通し

100年の技術と信頼を明日へ



## (4) 2024年度業績予想【概要】

2024年5月14日公表から変更なし

(単位：百万円)

	2024年度 予想	2023年度 実績	増減 (前期比)	2024年度 中期計画
売上高	21,500	19,427	2,073	21,400
営業利益	1,000	415	585	2,100
経常利益	950	347	603	
当期純利益	650	299	351	1,500
1株当たり配当金	100円	100円	-	

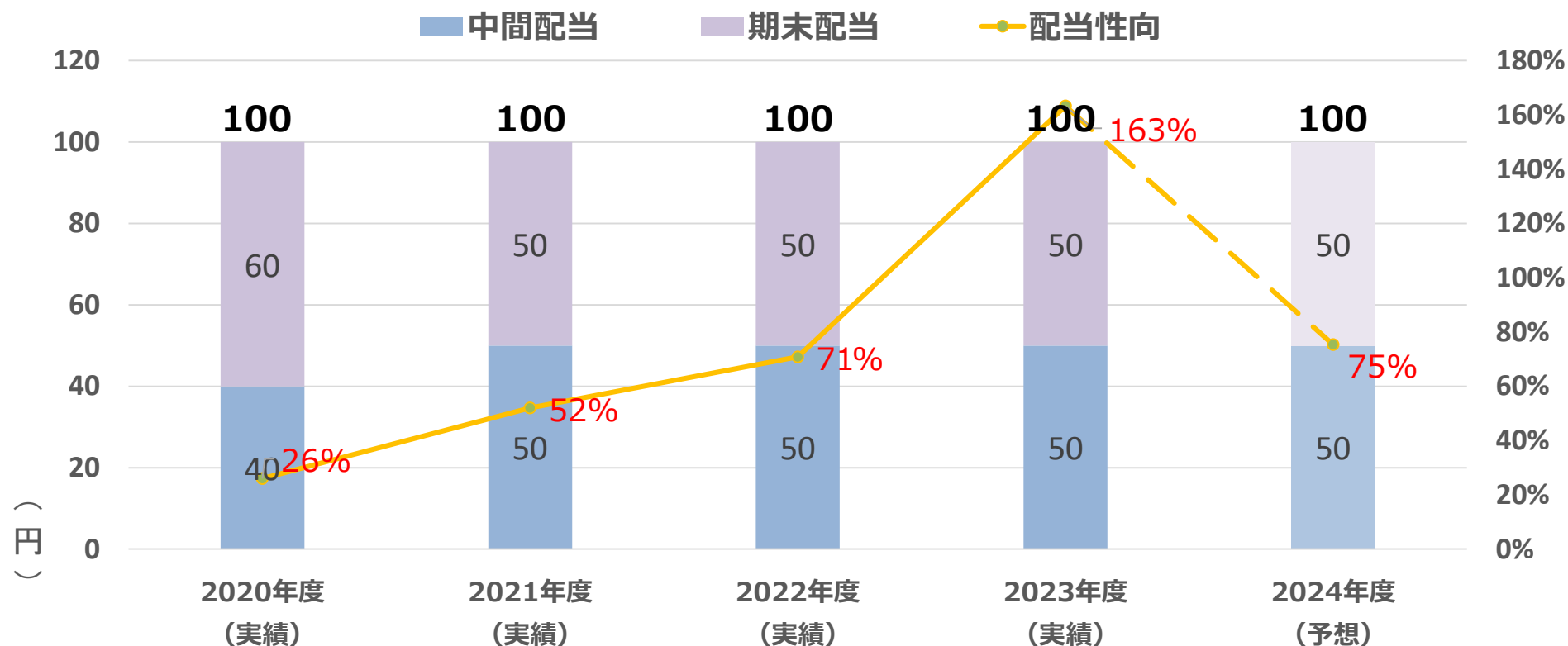
# 3. 2024年度業績見通し

## (5) 配当予想 (当初予想から変更なし)

### 配当政策

配当は、株主の長期的かつ安定的な利益の確保と、会社業績の状況、将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実などを総合的に勘案し決定する。

配当性向については、原則50%を目途に株主還元を実施する方針とする。



# 目次

100年の技術と信頼を明日へ



1 .会社概要	.....	2
2 .2024年度第1四半期決算概要	.....	7
3 .2024年度業績見通し	.....	13
◆ 4 .新中期経営計画	.....	<b>19</b>

# 5. 新中期経営計画

## (1) 事業環境

### 当社を取り巻く事業環境

- (1) 脱炭素社会の構築に向けた取組みの深化と加速及び新規事業機会の確立
- (2) 米中摩擦激化、地政学リスク（中東/ロシア・ウクライナ情勢等）拡大懸念
- (3) インフレによる物価高騰及び為替・金利変動によるリスク拡大
- (4) サステナブルなイノベーションによる社会・環境課題解決の取組み加速

### 主要製品分野の見通し

#### 基盤製品

- (1)ピリジン・ピラジン類
  - 農薬関連：中長期的に需要安定
  - 医薬関連：堅調に推移する見込み
- (2)アミン類
  - 新規受託案件：中長期的に需要安定
- (3)カーボンニュートラル関連
  - CO2吸収材：受託ビジネス拡大見込み  
自前製品、DACビジネス参入

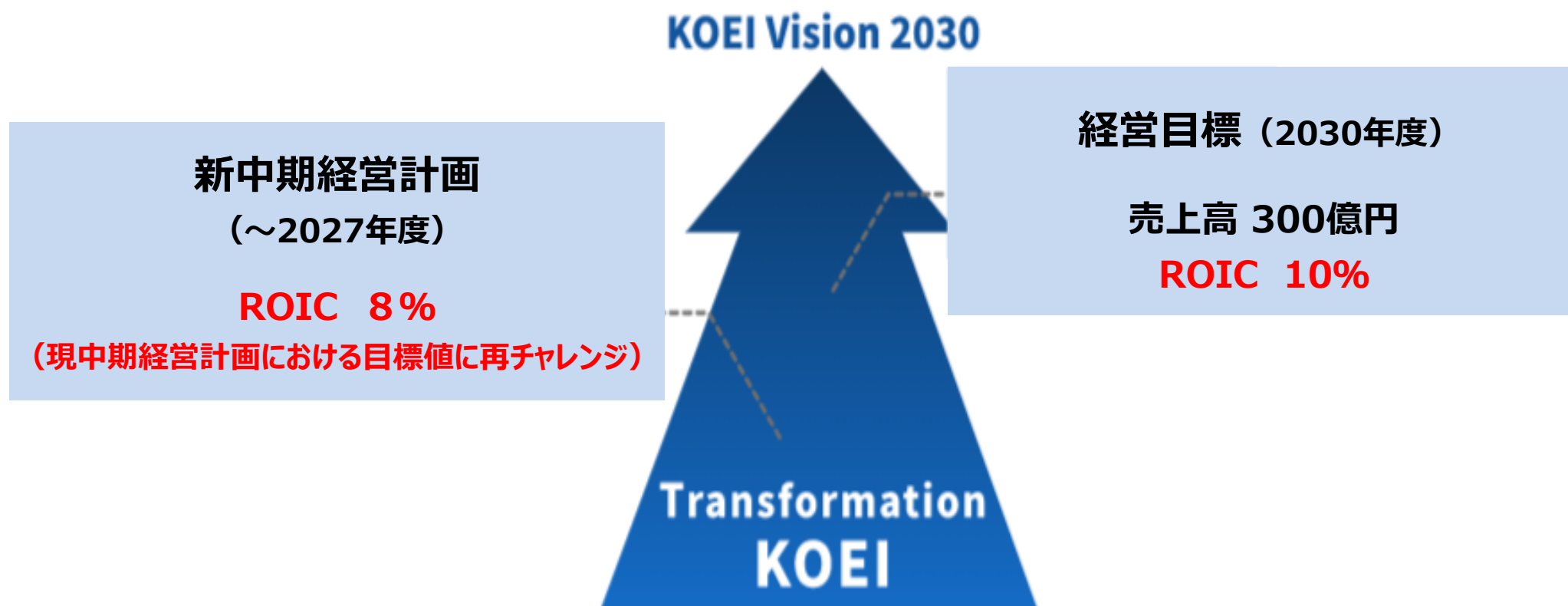
#### 機能製品・新規事業

- (1)有機金属触媒
  - 需要回復を見込み拡販、新製品開発を図る
- (2)医農薬中間体
  - 受託ビジネス拡大を図る
- (3)イオン液体
  - セルロース溶解等、用途開発を加速
- (4)住友化学グループシナジー拡大
  - 医農薬中間体受託・協業強化
  - 光学材料及び触媒等受託拡大

# 5. 新中期経営計画

## (2) 新中期経営計画の方向性

### KOEI Vision 2030へ向けて①



# 5. 新中期経営計画

## (2) 新中期経営計画の方向性

### KOEI Vision 2030へ向けて②

現中期経営計画の基本方針は原則、推進継続

- 1) 事業成長戦略加速
- 2) 経営基盤強化
- 3) 人材育成強化・加速

#### 重点項目

- ✓ CO2吸収用途アミン化合物の開発・拡販
- ✓ 有機金属触媒の開発・拡販
- ✓ アミン・気相プラントの生産体制最適化
- ✓ 他社との事業提携検討

# ご清聴ありがとうございました。

## 【注意事項】

本資料には、当社に関する業績その他の予想、見通し、目標、計画その他の将来に関する事項が含まれています。これらの事項は、作成時点において入手可能な情報による当社の仮定、見積り、見通しその他の判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。したがって、その後のさまざまな要因により、予想・計画・目標等が記載どおりに実現しない可能性や、実際の業績、研究開発の成否・進捗その他の見通し等が記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。